

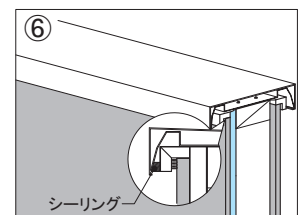
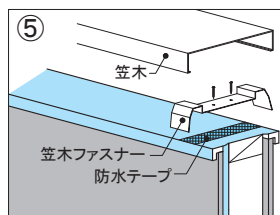
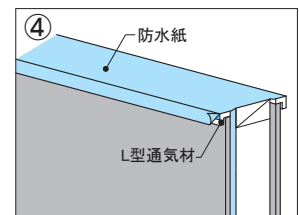
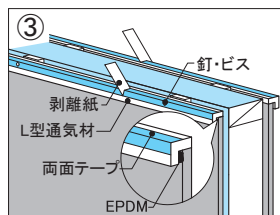
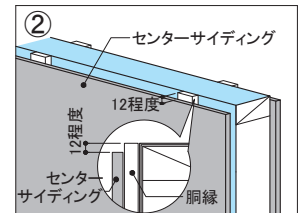
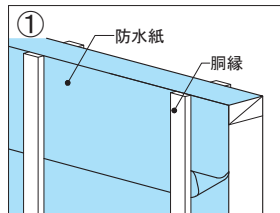
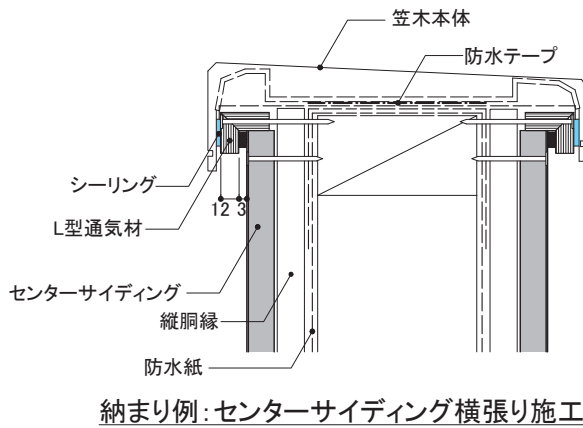
## 2 各部の基本納まり図

### 2-10 笠木部

#### 2) L型通気材を使用した納まり

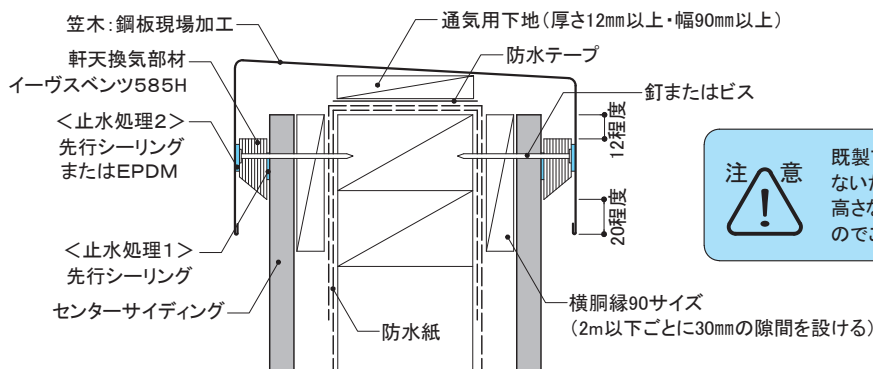
- 防水紙、胴縁を施工します。
- センターサイディングを施工します。この際、L型通気材取り付けのために、センターサイディングは胴縁上端より12mm程度下がったところを上端として施工します。
- L型通気材を施工します。L型通気材は釘またはビスで胴縁に留め付けます(2ヶ所以上/本)。  
L型通気材はEPDMをセンターサイディング表面に押しつけるようにして施工します。  
L型通気材どうしの接合部は、突き付けた後、両面防水テープで固定します。  
L型通気材を留め付け後、L型通気材外側に付いている両面テープの剥離紙をはがします。
- 防水紙をL型通気材の上に巻き、通気部材に付いている両面テープで固定します。
- 笠木ファスナー取付部へ防水テープを捨て貼りし、笠木を取り付けます。
- 笠木とL型通気材の取り合いをシーリング処理します。
- 笠木有効幅の選定は、L型通気材の厚み(12mm)を考慮してください。

#### 施工手順



#### 3) イーヴスベントツ585Hを使用した納まり

- 止水処理1は、先行シーリングとし、センターサイディング柄溝部分にも十分に充填します。
- 止水処理2は、先行シーリングまたはEPDMなどとし、空き寸法に合わせて隙間のないよう施工します。



**注意**  
既製アルミ笠木などは、笠木内部形状が一定でないため十分な止水処理が困難であり、かぶせ高さなども不足するため、施工不可となりますのでご注意ください。

#### 納まり例: センターサイディング縦張り施工